

## ver. A

前下がり姿勢を補正する  
シンプルタイプ

リフトアップというよりフロント下がり解消しながら  
前後ダンパー交換によって乗り心地の改善を考慮したセット

### ① リフトアップセット VFCA(車高調)

A733096A



¥137,500(税込)

- 前後減衰力調整式ダンパー(前側車高調整機能付)
- 前後ハーモフレック®内蔵

### ② リフトアップセット VFA

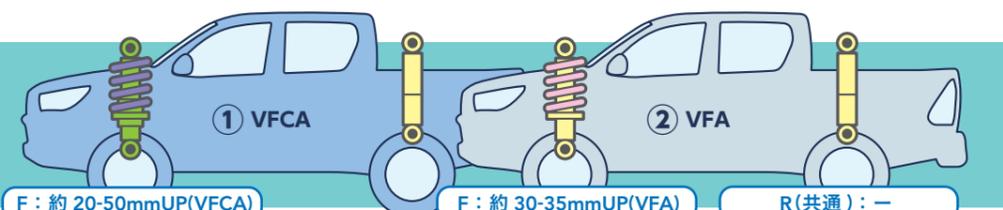
A732096A



¥115,500(税込)

- 前後減衰力調整式ダンパー
- ハーモフレック®はリヤのみ

構造変更  
不要



F: 約 20-50mmUP(VFCA)

F: 約 30-35mmUP(VFA)

R(共通): -

前: スプリング+前後ダンパー変更

※ 1

## ver. C

BATTLEZ テイストが堪能できる  
ハイスタンダード

前後のスプリングとダンパーのセットにより  
BATTLEZテイストを味わえるスタンダードタイプ

### ⑤ リフトアップセット VFCA(車高調)

A733096C



¥238,700(税込)

- 前後減衰力調整式ダンパー(前側車高調整機能付)
- 前後ハーモフレック®内蔵

### ⑥ リフトアップセット VFA

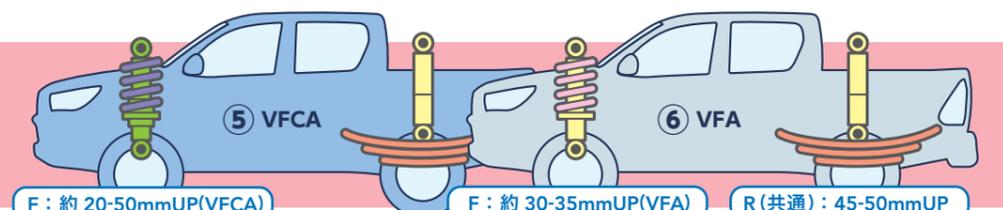
A732096C



¥216,700(税込)

- 前後減衰力調整式ダンパー
- ハーモフレック®はリヤのみ

構造変更  
必要



F: 約 20-50mmUP(VFCA)

F: 約 30-35mmUP(VFA)

R(共通): 45-50mmUP

前: スプリング / 後: スプリング+前後ダンパー変更

※ 1 ※ 2 ※ 3

## ver. B

構造変更不要  
スマートタイプ

リヤはスプリングではなくブロックでリフトアップした  
構造変更不要のリフトアップセット

### ③ リフトアップセット VFCA(車高調)

A733096B



¥159,500(税込)

- 前後減衰力調整式ダンパー(前側車高調整機能付)
- 前後ハーモフレック®内蔵

### ④ リフトアップセット VFA

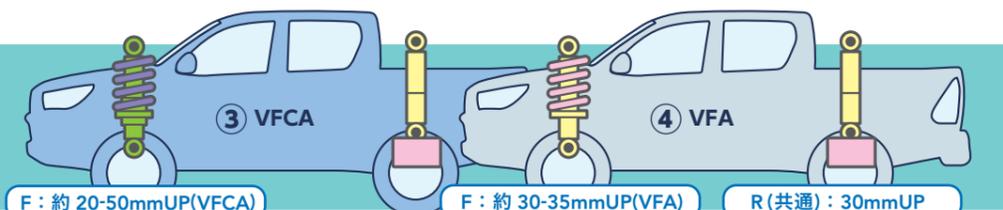
A732096B



¥137,500(税込)

- 前後減衰力調整式ダンパー
- ハーモフレック®はリヤのみ

構造変更  
不要



F: 約 20-50mmUP(VFCA)

F: 約 30-35mmUP(VFA)

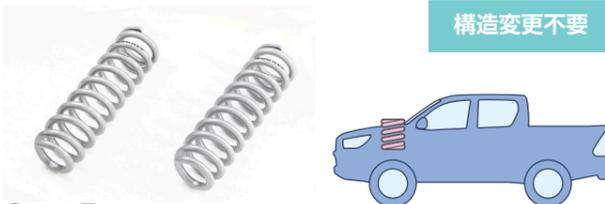
R(共通): 30mmUP

前: スプリング / 後: ブロック+前後ダンパー変更

※ 1 ※ 2 ※ 3

### ⑦ フロント下がりの車体姿勢を補正 リフトアップスプリングTi-W フロント

構造変更不要



○リフト量:

C732096F F約35~40mm(2017-2020/08)、F約30~35mm(2020/08-)

C732099F GR SPORT F約35~40mm

¥30,800(税込)

※ 1

### ⑧ リヤのリフトアップと突き上げ低減 リフトアップスプリング リヤ

構造変更必要



○リフト量: R約40~45mm

C762098R

¥106,700(税込)

※ 2 ※ 3

### ⑨ 構造変更無でリヤのリフトアップ リフトアップブロック リヤ

構造変更不要



○リフト量: R約30mm

B786096

¥26,400(税込)

※ 2 ※ 3

### ⑩ 減衰調整で硬さのコントロール ダンパー VFA ノーマルサスペンションにも組合せ可能。

構造変更不要



○前後14段減衰力調整式

○ハーモフレック®はリヤのみ

B771A096 除く GR SPORT

¥88,800(税込)

※1.リフトアップにより直前側方視界基準(保安基準第44条第5項)を満たさなくなる可能性があります。その場合、フロントビューカメラなどの前方視界確認機構増設が必要となります。※2.リヤ側のリフトアップによって後部突入防止装置(ハイラックスの場合はリヤバンパーが該当)が基準(高さ550mm:保安基準第18条の2)を満たさない場合がありますが、リヤバンパー位置を10mmダウンまたは30mmダウンの2段階で調整できる「JAOSリヤバンパーダウンブラケット(品番:B318096)」を別途ご用意しています。※3.ハイラックスには標準でバックフォグが装着されていますが、リヤ側のリフトアップによってバックフォグ(後部霧灯)に定められている保安基準(地上1m以下:保安基準第37条の2)に定められた高さを越えてしまう場合があります。しかし、バックフォグは保安基準に必須の灯火装置ではないので製品に付属している補足取扱説明書の手順に従って物理的にキャンセル(取り外し)していただければ保安基準不適合の状態は解消されます。

